

HOYOG 教区新報

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650 神戸市中央区加納町 6 丁目 3 番 1 号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸 (078) 393-5949 (代)
〔編集〕 教区基推委広報部

1995. 5. 89号



成徳学園講堂での法要の様子

成徳学園講堂での法要の様子

成徳学園講堂での法要の様子

阪神・淡路大震災

兵庫教区では、このたびの阪神・淡路大震災で五千五百一人(四月二十五日現在)の死亡犠牲者のいのちを悼み、悲しみ、ご遺族の心を思う時、この法要がご遺族の方々にとって、大きな慰めとなることを願っています。

総追悼法要を勤修

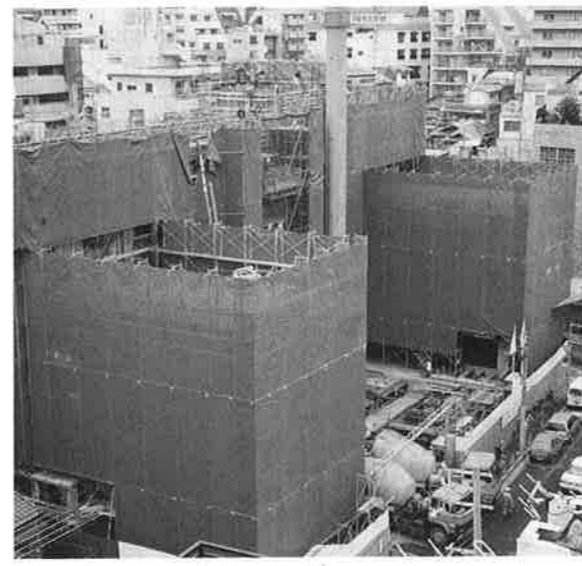
「信心の確立が最大の復興」

中島通5-3-1)三階の講堂にて、大谷範子お裏方様のご臨席のもと勤修した。法要に先立ち全国から本山に寄せられた義援金二億円の目録が北島経昭総務から土基謙教務所長に伝達された。

午後二時過ぎ献華・献灯・献香の後、行事鐘が鳴り響き、法要が開始された。土基謙教務所長を導師に、各組長や被災寺院から七十人の出勤僧侶や楽人により、

成徳学園講堂での法要の様子

日	時間	場所	内容
21日(日)		江並教堂	江並教堂 永代経法要
25日(木)~26日(金)		クリスタルター・サノホール	仏婦総会・幹部一泊研修会
27日(土)~28日(日)		奈良	近畿ブロック仏青連盟連絡協議会
29日(月)	10時半		ビハラ兵庫役員会
	1時		ビハラ兵庫総会・研修会
30日(火)	10時半	揖電東組西信寺	教区基推委総会
31日(水)	1時半		社推協評議員総会
6月2日(金)	1時半		教区門徒総代会総会
3日(土)	1時半		第一土曜仏教講座 川添泰信師
4日(日)		大谷本廟	永代経開闢法要
8日(木)~9日(金)		本山	教区ビハラ事務担当者会議
13日(火)~14日(水)		三好屋クラブホール	組長・副組長・組相談員合同研修会
5月10日(水)~12日(金)		本山	推進専従員中央研修会
11日(木)	1時半		組住職寺族同朋講師団協議会
14日(日)			門推総会・研修会
15日(月)~16日(火)	1時半	近藤龍樹師	別院常例法座・降誕会
17日(水)	1時半		布教団役員会
18日(木)	3時		保育連盟総会
18日(木)~19日(金)		本山	中央推進委員定期総会
19日(金)	2時		少年連盟総会・研修会
			愛生園・光明園降誕会
		本山	近同推35回総会



5階コンクリート打設 4月28日撮影

9月中旬に竣工予定

四月十日に工程表が提出され竣工予定が九月中旬となった。四月末までに三階までのサッシの取り付けが終わり、軽鉄間仕切りや天井の地下工事に着手している。また、五階のコンクリート打設を行い、躯体が立ち上がった。

永代経開闢法要については建設工事が終了まで、引き続き毎月第一日曜日に大谷本廟にて修行いたしてまいります。

建設費志進納総額 十六億二千二百四十五万二千二百一十円(70%)
(95年4月30日現在)

敬吊

関 泰教師(せき・たい) 三月三十日、七十四才で往生。葬儀は四月二日、正龍寺で。「浄音院釋泰教」。昭和四十八年から住職在職二十二年。その間昭和五十二年から昭和六十年まで副組長を務めた。

堀 善照師(ほり・ぜん) 四月六日、八十二才で往生。密葬は四月八日、常源寺で。「光明院釋善照」。昭和二十七年から住職在職四十二年。その間昭和四十年から昭和四十八年まで組長を務めた。

秦 鑑子さん(はた・いづ) 四月九日、九十七才で往生。葬儀は四月十一日、白華院釋尼妙鑑。

藤井まさこさん(ふじい) 四月十三日、九十才で往生。葬儀は四月十六日、常念寺で。「浄徳院釋尼貞淳」。

森川久仁子さん(もりか) 四月二十日、七十六才で往生。葬儀は四月二十二日、勝久寺で。「和敬院釋尼久遠」。

大内正恵さん(おおうち) 四月二十四日、九十才で往生。葬儀は四月二十七日、浄念寺で。「顕信院釋正恵」。昭和三十六年から同六十年まで住職在職二十四年。

(担当赤松) までお申込み下さい。詳しい貸付要項をお送りいたします。

(おことわり) 震災義援金を寄せて頂いた名簿は都合により次号に掲載させて頂きます。なお四月三十日現在教務所に届けられた義援金は六億八千三百七十四円とっております。



「当たり前」 この言葉を今ほど強く感じることはない◆あ

平成7年度 兵庫教区一般会計歳計予算

[歳入]		平成7年度 予算額	平成6年度 予算額	対比(△減)
賦宗	課交	43,990,000	63,870,000	△19,880,000
各地	派種	15,570,000	16,025,000	△455,000
運如	上助	5,330,000	4,730,000	600,000
願	記冥	10,240,000	9,930,000	310,000
縦	入入	0	1,365,000	△1,365,000
雑	加	3,000,000	4,000,000	△1,000,000
借	入	2,050,000	2,600,000	△550,000
借	込	420,000	320,000	100,000
繰	入	8,600,000	0	8,600,000
歳	合	13,000,000	6,900,000	6,100,000
		86,630,000	93,715,000	△7,085,000
[歳出]		平成7年度 予算額	平成6年度 予算額	対比(△減)
教	化事	21,780,000	22,015,000	△235,000
基	幹運	20,180,000	20,250,000	△70,000
教	区推	2,260,000	1,900,000	360,000
同	朋運	3,120,000	4,000,000	△880,000
研	連統	180,000	750,000	△570,000
組	織修	4,200,000	5,600,000	△1,400,000
布	文教	2,150,000	2,300,000	△150,000
文	教社	300,000	300,000	0
教	福社	2,500,000	2,400,000	100,000
社	市推	0	100,000	△100,000
都	市開	400,000	450,000	△50,000
教	区談	650,000	650,000	0
基	本計	3,120,000	0	3,120,000
運	如	1,600,000	1,765,000	△165,000
組	化助	1,600,000	1,365,000	235,000
会	議選	2,190,000	3,190,000	△1,000,000
宗	務所	3,300,000	3,500,000	△200,000
教	員所	50,000	50,000	0
	員所	58,620,000	63,300,000	△4,680,000
職	務員	50,920,000	55,000,000	△4,080,000
事	務員	5,900,000	6,700,000	△800,000
	印刷	2,200,000	2,200,000	0
通	信	700,000	1,000,000	△300,000
消	耗	200,000	500,000	△300,000
備	品	100,000	100,000	0
凶	書	300,000	500,000	△200,000
水	光	900,000	900,000	0
出	張	400,000	400,000	0
慶	外	500,000	500,000	0
渉	諸	600,000	600,000	0
諸		1,800,000	1,600,000	200,000
維	持	100,000	100,000	0
害	策	200,000	480,000	△280,000
直	属	390,000	1,080,000	△690,000
予	出	86,630,000	93,715,000	△7,085,000

教区 予算は八六六三万円 7.5%減初めて借入金設定

平成六年度定期教区会が三月三十一日、別院仮本堂で開催され、平成七年度兵庫教区一般会計歳計予算案を含む八議案と仏教壮年連盟規約の一部を変更する区令案の法規議案を審議し、可決された。

議案上程に先立ち土基教務所長より阪神・淡路大震災についてのお見舞いと教区内、本山をはじめ各教区からの救援活動に対するお礼を述べ、被災の寺院が一人残すことなく復興ができるよう協力を要請した。

また、別院改築・教化センター設立に関する件として、工事は再開したものの完成時期のめどもたつてお

料の大幅な歳入減が見込まれ、支出を大幅に抑制し、繰越金千三百万円を見込んで、八百六十万円の不足となり、借入の設定をしなければならぬと説明した。

また、平成七年度は第二次基幹運動基本計画の第三期にあたり、明後年度は第二期御同朋結集大会の計画年度であり、第二次計画の総仕上げの年度。数多くの難関を乗り越え精一杯の努力を重ねていかなくてはならないと決意を述べた。

法規については、三月に発布された宗則第五号の「仏教壮年の結集に関する宗則の一部を変更する宗則」にもとづいて、区令の一部を改正することを承認頂きたいと述べた。

また、阪神・淡路大震災物故者総追悼法要を四月二十二日成徳学園にて動修することを案内し、「こうした災害の中でこそ、御同朋の精神にもとづく活動の展開が求められ、教区が一致して人々の苦悩にこたえる努力

HO日誌

3月31日花まつりを神戸東組妙善寺(上田泰朗住職)で。大分教区、兵庫少年連盟で。吉岡美恵子ミニコンサート、人形劇、ビンゴゲーム。兵庫教区少年連盟の呼びかけにより三十一日から四月四日まで六会場で全国から各々の企画で被災地での花まつりを開催。

4月1日第一土曜仏教講座を別院で。講師は長岡晃澄師(本願寺社会部長・神姫組金蓮寺)。テーマは「支えあい、共に生きる」。◆仏壮連盟理事会を別院で◆花まつりを神戸東組西林寺(藤川正敏住職)で。北海道・東京教区、全青協、六粟組願寿寺の藤井慧乗住職と仏婦会員、山崎児童合唱団がスタッフで。花まつり音楽会など◆2日永代経開闢法要を大谷本願寺◆花まつりを阪神東組専正寺(加藤亮瑠代住職)で。滋賀・京都・奈良教区の仏青、兵庫少年連盟で。餅つき大会など◆花まつりを淡路島

の北淡町で。大阪教区仏青連盟、兵庫少年連盟で。るんびに太鼓(茨木東組西福寺)、紙芝居、ビンゴゲームなど◆4日同兵連学習会を別院で。講師は杉本昭典師(北摂組光澤寺)◆花まつりを神戸中組信徳寺(市岡瞭演住職)と神戸西組金楽寺(藤本周慶住職)で。信徳寺では東海教区、大青協、兵庫少年連盟で。熊本・宮崎教区、兵庫少年連盟で。ミニコンサート、ソングゲーム◆有馬清雄前宗会議長の宗門葬が大谷本願寺で。土基教務所長が参列◆5日組長会を別院で。(1)定期教区会報告(2)阪神・淡路大震災関連報告(3)教化関係土基輪番が出席◆10日基推委企画常任委員会◆11日寺婦委員会を別院で。例年の通りブロック別研修会を三会場で実施。神戸別院・センターの協賛を寺婦連盟として各寺院の寺族婦人にお願することとなった◆保育連盟理事会を別院で◆教区仏婦連盟が神戸東組西林寺で炊きだし◆寺院救援活動。東京教区が神戸



別院仮本堂での組長会

西組善海寺へ◆12日高岡教区救援隊が仏旗掲揚場所を六カ寺に設置◆12日輪番・主幹・教区基推委会長研修会が本山で◆13日仏婦近畿大会打合せが京都で◆ビハール兵庫役員会を別院で◆14日三ブロック布教団担当者会議と青年布教使代表者会議が京都教務所で◆得度考査を別院で◆15日終戦五十年全戦没者総追悼法要が本山で◆全国門徒推進員の集いが本願寺会館で◆滋賀教区寺族婦人会会長と役員五名が別院へ。寺婦で集まった義援金を辻岡武子委員長へ伝達◆15日16日別院常例法座。講師は増井浄見師(赤穂北組浄蓮寺)◆18日青年僧侶の役員会を別院で◆門徒総代会四役会を別院で◆19日仏婦総連盟総会が本願寺会館で◆若手布教使代表者会を別院で◆22日兵庫教区阪神・淡路大震災物故者総追悼法要を成徳学園講堂で(一面に別記)◆近畿ブロック保育連盟新任研修会・補任式を本山で。講師は辻本敬順師(京都教区上西組明善寺)講題が「よき保育者になるために」近畿ブロック五教区より四十六カ園から百五十二人が研修を受け、

被災地で花まつり

阪神・淡路大震災 災害対策現地本部を設置

四月十七日付宗達第七号「阪神淡路大震災災害対策現地本部設置条例」が發布され、それに基づき同月二十日付で人事が発令され、九月三十日まで、災害対策の推進を計ることとなった。関連の人事は次の通り。

訂正とお詫び
先月号この欄に被災寺三〇三カ寺と掲載しましたが二六八カ寺の誤りです。訂正してお詫び申し上げます。